

自治体しごの仲間

発行責任者 滋賀県自治体労働組合総連合(滋賀自治労連) 委員長 清水庄次
〒520-0051 滋賀県大津市梅林1丁目3番30号 電話077-527-5511/FAX 077-527-5522

2019年9月1日 No.296



7月27日～29日に開催された「自治体学校」に参加した。自治労連が発表した生

「第61回自治体学校in静岡」に参加して

活保護職場・政策提言2019(案)を私も参加する自治労連社会保障対策委員会で起草し、全国の現場のケースワーカーを代表して厚生労働省での(7月11日)に出席したこともあり、分科会は、「生活保護」のところに参加した。そこでは、自治体職員の無理解から申請に行っても追いつけられなかった例などが多く語られたが、助言者の方が正確にその間違いを指摘されて

いた。参加者の多くは議員さんだったが、自身の不勉強を後悔しておられ、自治体労働者に対する期待の言葉を述べられていた。「生活保護」だけでなく、地方自治体行政のプロとして「市民のためにやる仕事」をするために自治体労働者自身がもつ諸法令等に通じていかなければならないと痛感した。

また、最後の特別講演「対話による協働のまちづくり」(小川治彦 滋賀自治労連書記長)を語る!「西原茂樹氏(前静岡県岡部市長)の話は本当に面白かった。職員や市民にやる気を起こしてもらおう手法に「フアンシテーション」を積極的に使い、特に地元の高校生など若い人の意見を聞いた「公共施設マネジメント」や「地域リーダー育成事業」は、全国のモデルになっているとのこと。大津市でも実践したい、と思った。

初任給引き上げも中堅・ベテランには届かず 一時金は0.05月引き上げで 年間0.45月へ 住居手当基礎控除額・最高支給限度額ともに引き上げ

2019年 人事院勧告・報告の要旨

- 官民較差0.09% 387円
- 高卒初任給2,000円 大卒初任給1,500円 4月遡及改善 中高年層は改定なし
- 一時金0.05月引き上げで年間4.5月、勤勉手当へ配分 再任用職員は引き上げなし
- 住居手当見直し、支給対象家賃下限(12,000円⇒16,000円)、手当額上限(27,000円⇒28,000円)をそれぞれ引き上げ 2020年4月実施 1年間経過措置
- 非常勤職員に夏季休暇を新設
- 長時間労働の是正 上限規制の運用状況を把握、各省を指導
- 新たなハラスメント防止策を措置
- 定年引上げ 定年の65歳への段階的引き上げを実現するための措置が早期に実施されるよう改めて要請
- その他 人材確保及び育成 / 能力・実績に基づく人事管理の推進 / 仕事と家庭の両立支援 / 心の健康づくりの推進 / 障害者雇用に関する取組 / 不妊治療を受けやすい職場環境の醸成



7.25中央行動 各職場からの署名を滋賀自治労連の杉本特別執行委員が人事院に代表提出しました

低額勧告・消費税引き上げで 暮らしは悪化の一途へ

大幅賃上げを国民世論に!

暮らしの改善につながる大幅な賃金の引き上げが社会的要請ともなっている中、今年度の人事院勧告が8月7日に出されました。勧告内容は月例給・一時金とも6年連続のプラス改定となりましたが、官民格差0.16%(655円)、一時金0.05月では物価上昇にも届かず到底生活の改善にはなりません。さらに、10月からは消費税の10%への引き上げも予定されており、このま

までは更に暮らしの悪化に拍車をかけることとなります。大企業の貯め込んだ巨額の利益(内部留保)を、労働者の賃上げに回し、個人消費を拡大してこそ日本の経済も好循環します。「労働者の大幅賃上げ」を国民世論に広げ、低額の春闘相場を押し付ける人事院勧告を超える暮らし改善につながる賃金確定へ運動を強めましょう。

最低賃金 今すぐどこでも1000円を要請 格差拡大なら 地方は「衰退」へ

滋賀県労連は7月19日、8月5日、滋賀県労働局・最低賃金審議会に◆最低賃金は労働者の暮らしの実態から大幅に引き上げること◆地域間格差を是正することなどを求め、要請と意見陳述を行いました。7月30日の中央審議会の目安となる引き上げ額の答申は、東京など28円(1,013)、滋賀など27円(866円)、鹿児島など26円(787円)の引き上げとされ、最大格差は226円にも拡がり、このままでは地方の「衰退」にも拍車をかけることとなります。審議会資料では滋賀で単身者が1ヶ月暮らすのに必要な経費は111,320円とされており、暮らしの実態と全くかけ離れています。8時間働けばまともに暮らせる社会へ、全国一律で今すぐ1,000円、速やかに1,500円を実現させることが必要です。



滋賀労働局へ要請書を手渡す 清水庄次滋賀県労連副議長

暮らしていくための生計費はどこでも同じ

全労連は、全国で最低生活費試算調査を実施し、25歳単身者が人間らしく暮らすためには、どこでも時給1,500円(月額23万円)が必要という結果を得ました。生計費に地域間格差はありません。

札幌市	224,983円
さいたま市	241,879円
高松市	221,228円

(参考) 滋賀県最低賃金審議会で使用されている資料

大津市	111,320円
-----	----------

ただし、大津市の金額は滋賀県人事委員会が国の調査から算定した数字

近江八幡市職 会計年度職員制度で協議 処遇改善を確認

自治労連近江八幡市職員組合および臨時嘱託職員組合は、7月17日に会計年度職員制度について、市当局と協議を行い「処遇を改善する内容」で条例化を行うことを確認しました。職種ごとの具体的な条件については、各職場で学習会・意見集約などを開催し、職員も職場も安心できる内容となるようさらに取り組みを進めます。



組合書記局にて総務部長・人事当局との協議

野洲病院で組合結成

7月26日、野洲市内で医療・野洲病院労働組合の結成大会がありました。同労組は滋賀県労連(浜田美子執行委員長)と守山・野洲地域労連に加盟することになります。7月1日から野洲市立になった野洲病院ですが、直前まで説明もままままに夏季一時金が支給されない、休憩が取れないなど問題があり、職場からの声が上がって組合結成に至りました。

滋賀自治労連も全労連の総がかり行動計画に従って



県内各組合から激励を受けた結成大会の様子

◎松岡修造さんだったかな、いいことがあるから笑顔になるんじゃない、笑顔だからいいことがあるん

おんなのま

だ、みたいなお言葉がありました。実行してみます。(中里有里子 大津市労連)

◎夏になると、ご飯は簡単に済ませようと思いがちです。冬はあまり食べたいと思わないのは何故だろうとも思いますが。さるうどんは冬でも食べるのに・・・(新開一広 大津市労連)

◎本格的に夏になり、暑くなりました。外で仕事することもあるため、熱中症には十分に気を付けたいと思います。(清水拓也 大津市労連)

言いたい劇場 小菅りや子



▶WEBで簡単応募ができます



【送り先】
〒520-0051
大津市梅林一丁目3-30
こうぜんビル1F 滋賀県自治体労働組合総連合
FAX 077(527)5522

8・4 県民フォーラム

国体に他府県の2倍以上511億円も 県民サービスは後退



熱心に聴き入る参加者たち(栗東ウイングプラザ)

8月4日、滋賀県民フォーラムが栗東ウイングプラザで開催され、約40人の市民が参加する中、様々な県政課題について議論しました。基調講演では、テレビやマスコミ等でもお馴染みのクオン・ハクジュンさん(立命館大学教授)を講師に、2024年に予定されている滋賀国体の財政問題を考察しました。この問題については、新聞各紙やテレビ報道などでも次第に取り上げられるようになってきました。莫大な予算を捻出するために、子ども食堂の予算や学校の修繕費、地域のこだわり農業への補助金、地域商工会への補助金はじめ、さまざまな県民サービスが現実には後退・廃止されている点までは、まだまだ広く認知されていません。クオンさんは、「国体そのものは否定しないが、運営を時代に合った形に見直すべきであり、県威高揚の巨額の施設を造るよりも、市民・学生がいつでも無料で利用できる身近な施設を造り、指導者の育成と採用、地域のスポーツ振興に努めた団体や自治体を表彰するシステムに改めるべき。現状では、維持管理費も含めて県民の負の遺産にしかならない。」としました。



クオン・ハクジュン教授

2019 滋賀反核平和マラソン 猛烈な酷暑、湖国を走る平和の風

▼本覚寺(彦根市)の原爆の火に献花



▲県庁にゴールするランナーたち

被爆者の思いを胸に、核兵器廃絶と恒久平和、脱原発などを訴えながら県内各自治体を訪問し、平和行政の拡充を要請する反核平和マラソン・ライダー・ウォーキングが8月6日に開催され、参加者たちは猛烈な酷暑の中、長浜市役所から滋賀県庁までをリレー方式で走り継ぎました。広島原爆の火を今に伝える本覚寺に立ち寄り犠牲者の冥福と核兵器廃絶を祈り献花しました。今年は全体で約60人が参加する中、各自治体からも温かい声援や激励の言葉が寄せられました。沿道からの声援や職場・各自治体からの激励と平和の願いをつなぎ、無事に滋賀県庁にゴールし、平和県政の推進を知事あてに要請しました。

2019日野町反核平和のつどい 戦争も核兵器もない 世界の実現ねがい

8月9日、毎年恒例の日野町反核平和の集いが役場横の松尾公園で開催され、約70人が参加しました。副町長の挨拶の後、平和委員会など各団体からも平和と反核をとりまく状況の報告が行われ、戦争も核兵器もない平和な世界の実現を願い、意思統一を図りました。



熱闘! 軟式野球近畿大会

7月24～25日、軟式野球の近畿大会が兵庫県尼崎ベイコムスタジアムで開催され、昨年の全国大会で優勝した大津市労連が滋賀県代表として参加しました。優勝は大阪寝屋川市職労。大津市労連も奮闘しましたが、寝屋川市職労に0-1で惜敗しました。



お知らせ

◆◆滋賀自治労連第56回定期大会◆◆
9月25日(水)
教文会館(大津市) 10:00～16:00
大津市朝日が丘1丁目11-3(駐車場はありません)



まちがいは7つ



【問題】上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。
(一次締切)9月13日(金) 《294号のパズル(二次締切)当選者》
(二次締切)9月30日(月) 《295号のまちがいが正しい(一次締切)当選者》
東浦光紀(滋賀県職) 合原建美(大津市労連)
森川里花(栗東市職) 嶋田和孝(近江八幡市)

【応募方法】 WEB・ハガキ又は FAXで。答え、住所、氏名、単組名、職場のできごと、話題、家族のたよりなどをひらきにお書きください。(匿名不可)